

平成26年度千葉市NPO活動大賞エントリーシート

提出日 平成26年10月23日

エントリー番号	10	※エントリー番号欄には何も記載しないでください
1 エントリーする活動名	千葉県における性感染症(STI)の実態調査、予防のための教育啓蒙活動	
2 法人名	NPO法人 千葉健康づくり研究ネットワーク	
3 代表者氏名	理事長 伊藤 晴夫	
4 主たる事務所の所在地	〒260-8670 千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学医学部本館内	
5 法人の連絡先	Tel&Fax : 043-226-2040	
6 活動の目的	性感染症（STI）患者が増えている千葉県の現状を少しでも改善しようとする理念のもとに、千葉県内の医療・行政・学校関係者が集まった研究会。	
7 活動の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 定例行事 STIに関連する演題に造詣の深い演者の講演やパネルディスカッションを通じてSTIを啓蒙する学術集会を毎年開催する。 2. 調査活動 平成17年より千葉県のSTI発生実態調査を継続して実施。 その結果は、「性感染症発生実態調査報告書」として一般公開。 	
8 工夫した点	<ol style="list-style-type: none"> 1. 定例行事の演題・演者は、医師を対象にした招待講演、医師以外の参加者の目線に訴える一般講演、或いはパネルディスカッションの演題を選択する。 2. 実態調査は、弊法人が主体となり千葉県内に所在する医師会（例、婦人科医会、泌尿器科医会）等とネットワークを編成して実施。 	
9 今後の活動の展望	<p>STIが蔓延した場合の感染者の精神的・肉体的苦しみは無論だが、その治療に要する膨大な医療費は、千葉市や千葉県ひいては本邦の医療経済に与える打撃は深刻なものになると予測される。また、STIは不妊症の原因となるので人口減少をもたらすことも危惧される。</p> <p>STIには、そのような危機が潜在しているが、千葉県におけるSTIの発生実態は、過去8年間に亘る実態調査で明らかになったので、そのデータを基にしたSTI（特に若者の）を予防する活動を継続する。定例行事に限定した活動に拘らず、より幅の広い啓蒙活動を行う。</p>	
10 法人からのPR	活動主体のひとつに挙げたSTIの予防は、弊法人が発足以来の大きな柱である。弊法人の活動に尽力願っている関係者は、地道な活動にも関わらず、着実にSTIの実態を明らかにしてきたので、今後の活動は、STIの予防・啓蒙をより充実するように軸足を移行する。特に、現在も増え続ける中学生や高校生を対象にした教育なども考慮する。	

※このエントリーシートは、A4用紙片面1枚で提出してください

※このエントリーシートとは別に、A4用紙片面1枚以内で写真・チラシ等を添付することができます

※このエントリーシートは、市民投票等の際に、公開します（添付した写真・チラシ等も含む）